

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

天機に参与する。眼科領域に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、人々の「Happiness with Vision」の実現に貢献

売上収益
4,000億円

コア営業利益
800億円

ROE
14%以上

EPS
160円以上

② 中長期の経営戦略

1. 海外リーダーポジション確立

全地域で市場成長率を上回る収益拡大により、2029年度の海外事業売上比率58%を目指す

3. Rx製品パイプライン強化

現行パイプラインの承認取得早期化、LCM推進、新たな点眼薬製剤技術と新規モダリティ開発に挑戦

2. 近視・眼瞼下垂市場創造

近視進行抑制点眼治療市場と眼瞼下垂点眼治療市場を確立し、医師や医療機関が積極的に治療提供する環境を整備

4. 供給体制と原価最適化

生産キャパシティ拡大と生産ネットワーク見直しにより安定供給を強化。多角的原価最適化とSG&A最適化を推進

③ 対処すべき課題

① グローバル市場での競争力維持

- 世界60以上の国・地域での約5,000万人サポート基盤を活かした持続的成長
- 海外事業売上比率58%達成に向けた地域別成長戦略の推進

② 新領域開拓と市場創造

- 近視進行抑制と眼瞼下垂治療の新市場確立
- 医師・医療機関向けの認知向上と治療環境整備

③ 事業基盤の安定性と成長投資

- 新製品需要増加に対応した生産ネットワーク整備
- 研究開発・事業開発と生産能力拡大への優先的資源配置

面接で使えるポイント

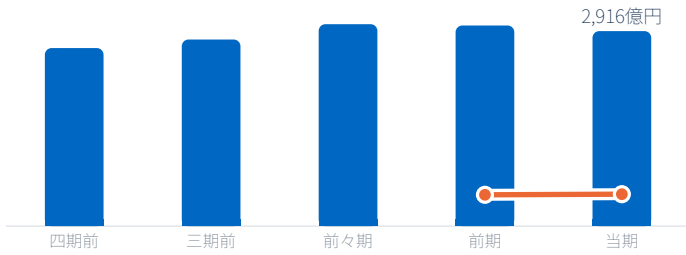
- 眼科領域特化で130年以上、世界60以上の国・地域で約5,000万人の目の健康をサポート
- 2029年度売上4,000億円、海外売上比率58%達成に向けた成長戦略推進中
- 近視進行抑制と眼瞼下垂の新治療市場創造で、患者さんの人生の質向上に貢献

参天製薬株式会社

医薬品 | プライム（内国株式） | 決算期 3月31日 | 連結…

証券コード 4536

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,916億円

営業利益率
16.4%

財務健康度
81点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 65.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
902万円

医薬品内 32位/80社

平均年齢
43.0歳

医薬品内 52位/80社

平均勤続
15.0年

医薬品内 20位/80社

女性管理職
18.2%

医薬品内 17位/41社

男性育休
100.0%

医薬品内 7位/35社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: FRONTEOと参天製薬、共創プロジェクト第2弾を開始

参天製薬株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

